

# 委員会 通信

## 第21回

# 文教・厚生委員会

文教・厚生委員会メンバー

委員長	菅澤 正夫	副委員長	伊藤 信也
委員	加瀬 芳廣	委員	椎名 義光
委員	鎌形 榮一	委員	土井 清司



給食センターで中学生と同じ給食を試食

## みなさんの幸せのために 頑張ります

「子どもは宝」です。皆さんの家庭でもかけがえのない存在だと思います。多古町にとっても国においても同じことです。そして「福祉」にはいくつかの意味があるようですが、「幸福」という意味もあります。

## 学校など16施設を訪問

6月11日に学校、幼稚園、保育所、学童保育所、学校給食センターの16施設を教育委員共々、一日かけて訪問しました。

施設の状況などを視察している時、子どもたちから率先して元気な「あいさつ」をうけ、すがすがしい気分になりました。人としての基本が身につけており感心しました。

各所では、現場を預かる先生方から、運営状況や課題などについて丁寧な説明をいただきました。幼保一元化などについて伺った中



子どもは宝です…

で「3歳児以下の乳幼児をバスで送迎することは、子ども自身にとって大変かも…」といったお話しもありました。目標の実現に向けては、子どもの目線にたつて研究や検討を重ねることが大切であり、引き続き細やかな準備が必要になると改めて認識を深めました。

私たち文教・厚生委員会は、こうした教育や福祉をはじめ、保健、医療、介護など身近な問題を所管している常任委員会です。子どもたちをはじめ町全体の「住民福祉」向上をめざし、文字通り皆さんの「幸せ」のために、これからも頑張っています。

文教・厚生委員長 菅澤正夫



壊れた遊具を視察する委員（多古幼稚園）

多古町議会には、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会合わせて8つの委員会があります。このコーナーでは各委員会の活動の様子をお伝えしています。

## 編集 後記

「多古町議会だより」も今回で57号の発行となり、まだまだ歴史は浅いかもれません。

図らずも広報委員として務めておりますが、何回もの委員会を開催し、企画・校正をして一つの議会だよりとして発行していくまでは大変であり、活字にするの難しさを痛感しております。ページ増などの意見もありましたが、それは別の議論かとも思います。見やすい広報づくりのために、今後この方向で進めていかなければならないと思います。限られた活字数の中で満足のいく内容にならないこともあるかもしれません。理解をいただき、提案者が平等になることを望みます。

町民の皆さんから関心をもつて読んでいただくために、なお一層充実した議会だよりを目指し、今任期中あと2回となった発刊に努力を重ねていくと思います。今までご協力を頂きました関係者の皆様方に心から感謝申し上げます。

議会広報特別委員会  
委員長 柳下義衛

9月は定例議会が開かれます。ぜひ、傍聴にお出かけ下さい。日程・内容など詳しくは多古町ホームページか議会事務局まで。